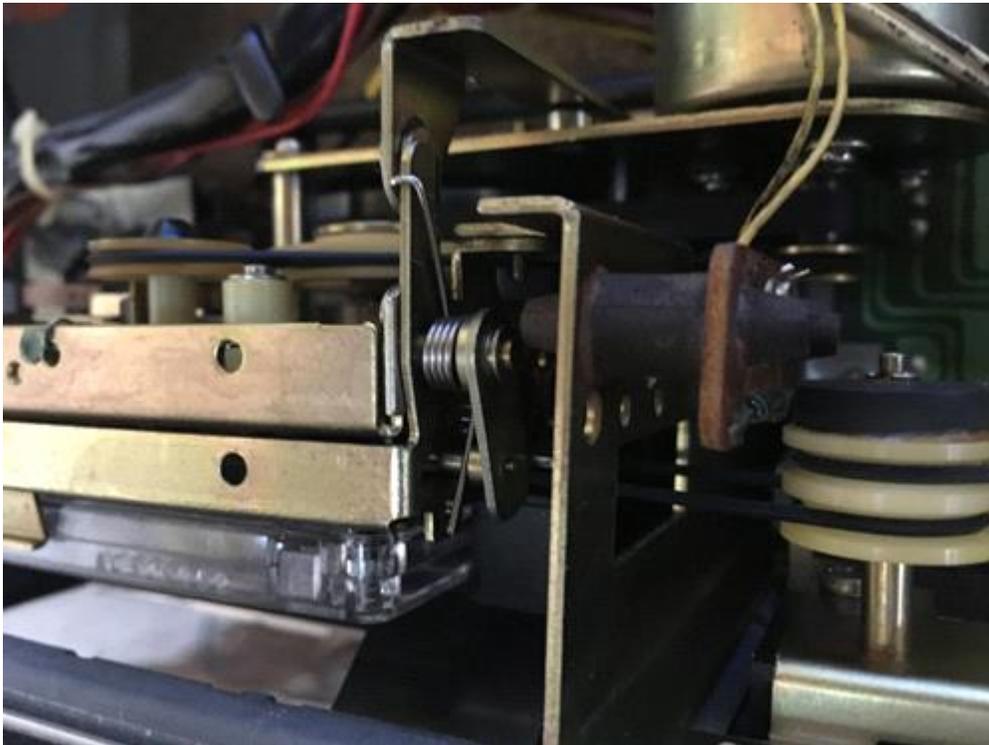


YAMAHA TC-3

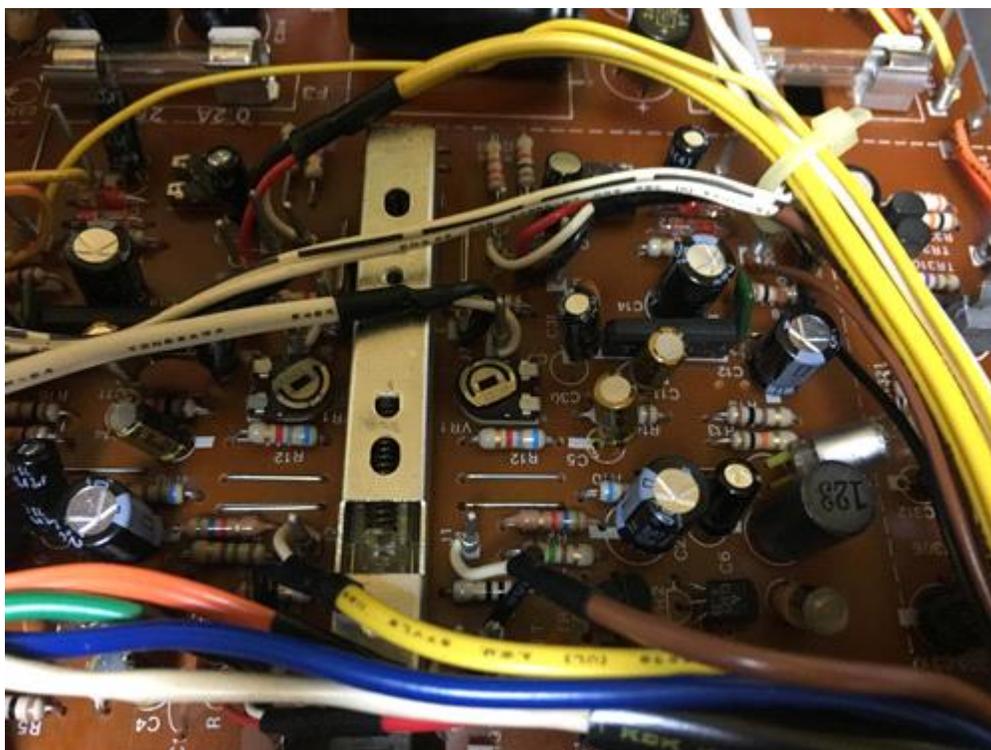
故障内容 電源が入るが再生不能

修理内容 メカブロック分解しゴムベルト交換（メイン用、アイドルカウンター用）再生EQアンプ回路修理（劣化コンデンサー交換、一部にオーディオ用を使用）録音再生切り替えスイッチの接点改善、HEADスイッチの接点改善、VRの接点改善、録音レベル調整、再生PB調整、駆動部のクリーニング、ヘッド走行系のクリーニング、電源コード交換

メカブロックの駆動ゴムを交換する



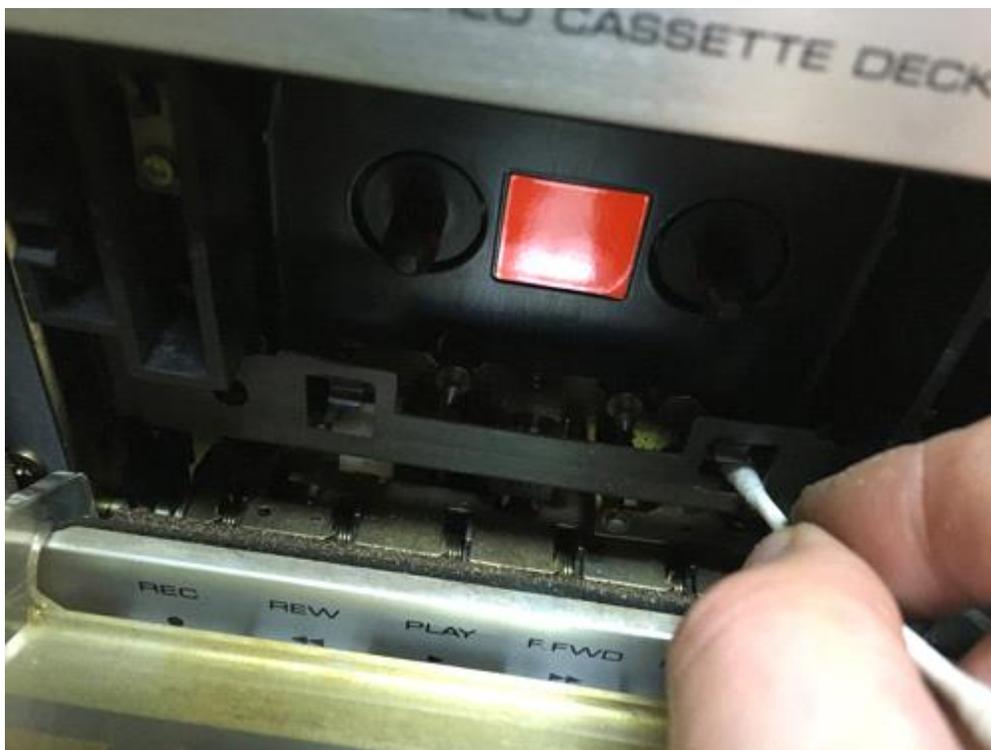
再生PBアンプ、ラインアンプのコンデンサーを交換する（片側が異常に小さい）



コンデンサーは腐食してたりする



HEADや駆動部分の清掃をする（アイドラーゴムは劣化あり）

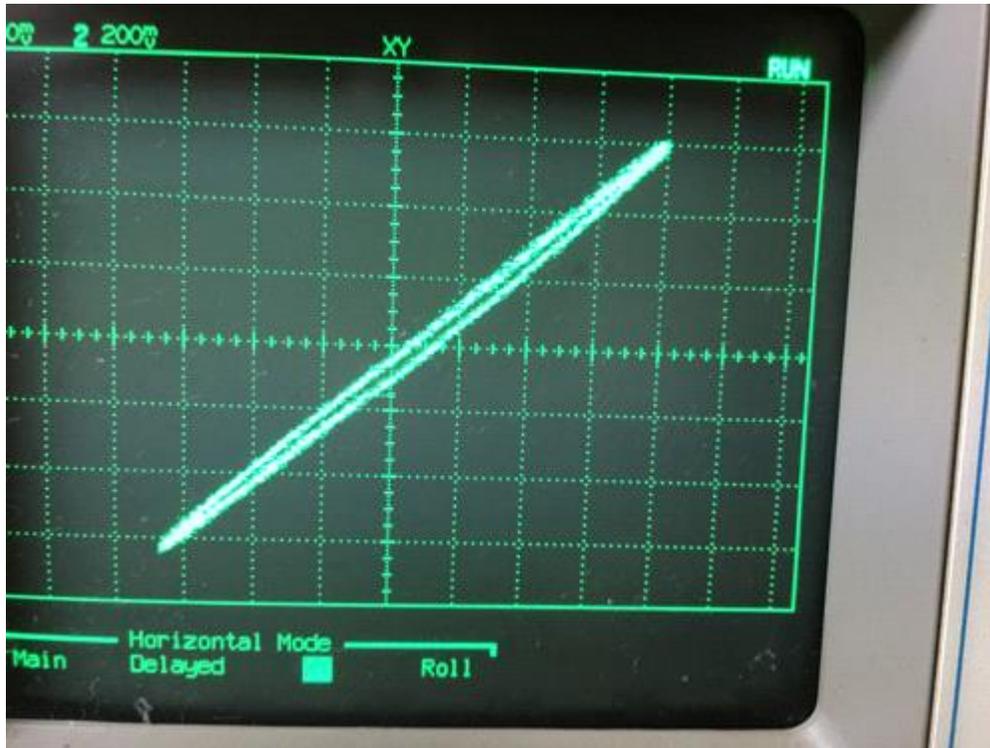


基準テープで調整をする (4000Hz入力)



4000Hzでこのあたりが限界！（4Khzリサージュ波形）

アジマスはさほど狂っては無いので調整しておりません。



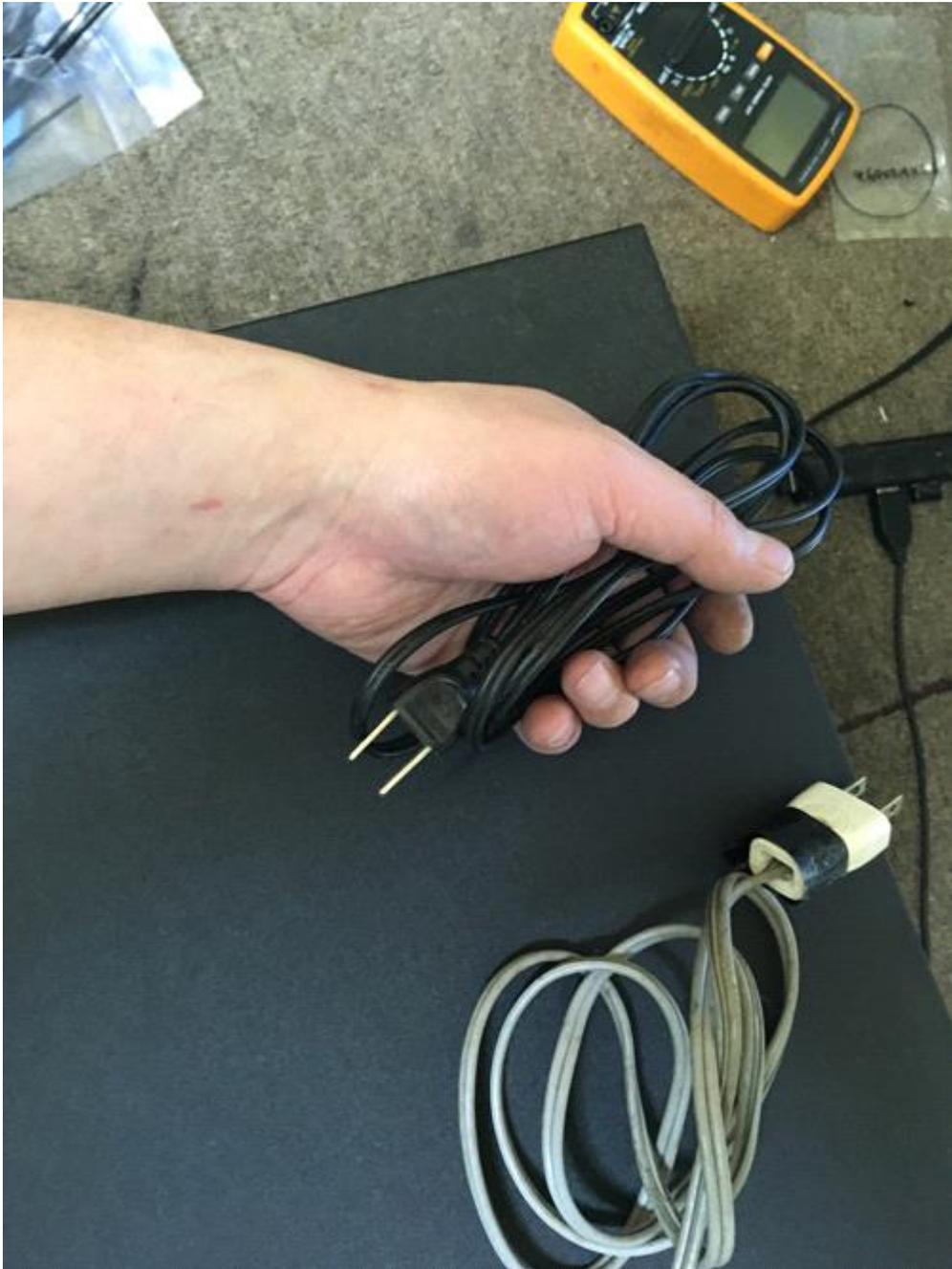
メーター照明の確認



電源コードが怪しいので交換する



交換後



弊社では個人様・業者様を含め年間数百件の修理等を行っております。
修理等をお考えの方は [こちら](#) をクリックまたは、TEL 011-522-7822
オーディオ買取センター 修理係 までお問い合わせください。